

敦賀市立敦賀北小学校

1 取組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	4
中学校区を単位とした協議会	0
地域・家庭への学校公開	8

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	5人
授業ボランティア	51人
登下校支援ボランティア	44人
読み聞かせボランティア	126人

(3) 特色ある活動

ふるさとから元気を ふるさとに元気を

① P T A・地域住民による読書活動支援

月2回、各学級に本の読み聞かせに来てくれるほか、「お話の出前」や卒業記念の読み聞かせなど、多くの支援をしてくださった。

② 「ようこそ先輩」の授業

アナウンサーとして県内で活躍していらっしゃる本校出身の方を招き、5・6年生対象にお話などを聞いた。小学生時代の話や、この道を選んだ動機等お話を聞いたり質問に答えてもらったりした。

また、4年生国語の授業では「戦争」についての体験話を同学級のお家の方から聞かせていただいたり、2年生のサツマイモ料理には多くの保護者からのお手伝いをいただき、学習だけでなく地域の人との触れあいから多くのことを学ぶことができた。

③ 地域のお年寄りによる「昔遊び」の講習

1年生に、お手玉、折り紙、あやとり、コマ回しなどの昔遊びを、児童の祖父母に指導していただき、いっしょに楽しく交流した。(下記写真はあやとりの講習より)

話をしながらふれあいながら



④ 北地区ふれあい交流会の実施

地域の諸団体(ふれあい交流会、公民館、老人会、婦人会、P T A等)の協力で、3世代交流事業として一緒に北地区ウォークラリーをした。北地区は歴史や文化施設に大変恵まれており、地域の人とふれあいながらふるさと再発見の1日を過ごした。また、手作りのカレーライスに感謝しながら、美味しくいただいた。

2 成果と課題

(1) 成果について

- ・協議会のメンバーをはじめ、保護者や地域の方々がオープンスクールや学校行事の際に積極的に参観していただき、多くの感想や意見を聞くことができた。
- ・スクールプランや学校評価結果と改善策などについて、説明や意見交換を通して保護者や地域の方々の意見が聞けたり、賛同を得たりすることができた。

(2) 課題および次年度に向けて

- ・学校、家庭、地域の連携をさらに深めるため、開かれた学校づくりに引き続き努力する。また、学校評価等の活用を努め、家庭や地域のニーズを反映した学校経営を行う。